推薦:(-財)全日本交通安全協会



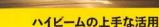
できていますか? 歩行者を守る運転

横断歩道の交通ルールと事故事例から学ぶ一



横断歩道は歩行者優先!







¥70,000(税別)DVD [本編19分 | 字幕付 | 16:9 | カラー]



マナーでなりレールです。 横断歩道は 歩行者優先!

できていますか? 歩行者を守る運転

一横断歩道の交通ルールと事故事例から学ぶ-

作品のねらい

我が国は欧米諸国に比べ、交通事故死者数に占める「歩行中」の割合が高く、交通安全上の大きな課題となっています。私達ドライバーには、特に歩行者の安全確保を図ることが強く求められています。本作では「歩行者との事故を防ぐ」ことをテーマに、信号のない横断歩道での交通ルールと、実際に起きた歩行者事故の事例を見ていきます。

作品内容

信号機のない横断歩道での交通ルール

信号機のない横断歩道の脇に、横断しようする歩行者がいる場合、交通ルールでは車が停止して、歩行者に道を譲るべきです。でも実際のところはどうでしょうか。とある横断歩道を定点観測してみると、歩行者がいても止まらない車が――信号機のない横断歩道での徐行義務と停止義務について学びます。



◆事故事例1 信号機のある交差点

信号機のある交差点での左折時と右折時の歩行者との事故事例。
交差点を通行するときに、歩行者を見落とさないためのポイントを学びます。

◆事故事例2 突然現れる歩行者

渋滞車両や、停車中の車両など、他の車の陰から飛び出してくる歩行者との 事故事例。突然現れる歩行者に対応するためのポイントを学びます。

◆事故事例3 夜間の事故

夜間、見えづらいなかで無理な横断をしてきた歩行者との事故事例。 安全な速度と、ハイビームの上手な活用について学びます。

◆事故事例4 高齢者との事故

歩行中の事故死者で特に多いのが高齢者の事故。本作では、車からみて 道路右側から横断中の高齢者との事故事例を取り上げます。 高齢者に配慮した運転を学びます。









協力:東京都個人タクシー交通共済協同組合/東京都個人タクシー協同組合 ナレーション:北斗誓ー 制作代表:斉藤健太郎 演出・脚本:遠山慎二 撮影・制作:市川任男 演出補:國友勇吾 制作応援:鈴木浩 北川帯寛 唐崎慎太郎 MA:尾崎達哉(ブレーン)

お申し込み お問合せ



〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220 TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

http://hakuei-shoji.jp E-Mail:info@hakuei-shoji.jp